

# 足立区立小・中学校の 適正規模・適正配置の実施計画

平成23年9月3日

- 千寿第五小学校と五反野小学校の適正規模・適正配置実施計画（案） -  
説明会等の記録

発行：足立区教育委員会事務局 学校適正配置担当課  
電話：03-3880-5426（直通）

7/12（火）、7/14（木）、7/15（金）に「千寿第五小学校と五反野小学校の適正規模・適正配置実施計画（案）」について、説明の時間をいただきありがとうございました。

この資料は、その時にいただいた主な意見や、これまでの開かれた学校づくり協議会などでいただいた主な意見を掲載したものです。

## 実施計画（案）公表後の主な対応

日にち	千寿第五小学校	五反野小学校
7月 1日	足立区議会文教委員会に実施計画（案）を報告	
7月 7日	実施計画（案）を全保護者あて送付	
7月12日		1～3年生の保護者向け説明会
7月14日	1～3年生の保護者向け説明会	4～6年生の保護者向け説明会 開かれた学校づくり協議会
7月15日	4～6年生および特別支援学級の保護者向け説明会	

## 千寿第五小学校の保護者のみなさんからいただいた主な意見など

千寿第五小学校の8割以上が統合に反対しています。それでも教育委員会は、この実施計画（案）どおり進めるつもりなのですか。

実施計画（案）には、財政面から区の保有施設を4割縮減と記載されています。結局は、財政面が第一で、統合を決めているのではないのでしょうか。

五反野小学校の関係者では、実施計画（案）が決定という認識の方が多いのですが、教育委員会は決定ということで説明をしているのでしょうか。

千寿第五小学校よりも規模が小さな学校がたくさんあります。他の学校を先に進めるべきではないのでしょうか。

千寿第五小学校が反対していても、区が委員を指定して統合地域協議会を立ち上げてしまうこともあるのでしょうか。

これまで千寿第五小学校で行なってきたような、特別支援学級と普通学級との交流を統合校でも維持できるのでしょうか。

千寿第五小学校の校庭にプレハブを建てると、さらに校庭が狭くなります。そのことを五反野小学校の保護者は知っているのでしょうか。

地震があったときのプレハブの強度が心配です。また、校舎のガラスが落ちてくるのではないかと不安があります。

区長に保護者の声は本当に届いているのでしょうか。また、録音したものを区長に聞いていただけないのでしょうか。

学校がなくなると、跡地にどのような施設が建てられてしまうのか不安です。まちづくりの観点から、そのような部署も一緒に説明に来ていただけないのでしょうか。

千寿第五小学校の反対がある中で、実施計画（案）を、いつ正式に決定するつもりなののでしょうか。

## 【教育委員会からの回答など】

千寿第五小学校に対する地域や保護者のみなさまの強い想いは、教育委員会として十分に認識していますが、現在、および将来の子どもたちの教育環境向上のために統合を進めていきたいと考えています。

千寿第五小学校の一番古い校舎は50年以上経過しています。そこで、改築や改修を考えると、この実施計画（案）では、統合により新しい校舎を建設することで、限りある財源を子どもたちの教育環境のさらなる向上のために、活用していかなければならないと考えています。

この実施計画（案）は、教育委員会の方針をまとめたものとして、両校の保護者のみなさまに説明させていただきました。最終的に足立区として正式に決定します。

千寿第五小学校の実施計画（案）の公表と同時に、栗原小学校および第七中学校の実施計画（案）を公表し、ガイドラインの中でお示しした当面の取り組みエリアの4つの小・中学校すべての事業に着手いたしました。現在、次の取り組みエリアについて検討を進めています。

両校の開かれた学校づくり協議会の代表の方を、委員として選出していただき統合地域協議会を立ち上げたいと考えています。

両校で培ってきた良い取り組みは、新しい統合校になっても可能な限り引き継いでいきたいと思えます。

プレハブ建設にあたっては、なるべく校庭をとれるような形で努力したいと考えています。しかし、運動会等の行事では、近くの学校のグラウンドなど他の場所をお借りすることになるというお話しをしています。

プレハブの強度や校舎のガラスについては、調べたうえで回答します。

その後の確認事項：現在の校舎と同等の耐震性能をもつよう努めてまいります。窓ガラスは、1階～3階の校庭側および教室の扉のはめ込み部について、強化ガラスに改修済みであることを確認しています。

教育長は定期的に区長へ報告をしています。録音したものを区長に聞いていただくことは難しいですが、区長にはこれまで以上にいい報告を行ってまいります。

まちづくりの所管とも連絡調整は取り始めているところです。今後は、跡地を担当する部署等とも連絡を取り進めていきます。

実施計画（案）については、保護者や地域のみなさまに説明をしていく中で理解を得て、なるべく早く取りたいと思っています。

#### 五反野小学校 開かれた学校づくり協議会の委員のみなさんからいただいた主な意見など

教育委員会として統合を進める方針があるのであれば、実施計画（案）のスケジュールどおり進めてほしい。

両校の関係者が同じ情報と同じ認識で話し合うためには、両校の関係者が一緒に教育委員会の話しを聞き、意見交換する場をもつ必要があるのではないのでしょうか。

千寿第五小学校と五反野小学校の先生は、統合校に残っていただけるのでしょうか。

新しい校舎建設にあたり、例えば、校庭は人工芝、プールは屋内、トイレにはシャワートイレを付けてほしいなどという要望は聞いていただけるものなのでしょうか。

#### 【教育委員会からの回答など】

教育委員会としては、このスケジュールどおり進めたいと考えています。ていねいな説明をしていく中で、千寿第五小学校の理解も少しずつ得ていきながら、早く案を取りたいと思っています。

教育委員会としても、両校の関係者が意見交換をすることは必要であると考えています。

千寿第五小学校の理解を得て、意見交換の場を設定できるよう努めてまいります。

教員の数は学級数により決まります。異動のサイクルもありますが、子どもたちが不安にならないような配慮をしたいと考えています。

改築についての要望は、可能な限り反映していきたいと考えています。

#### 五反野小学校の保護者のみなさんからいただいた主な意見など

千寿第五小学校にプレハブを建てて、千寿第五小学校より人数の多い五反野小学校の子どもたちが入ると、校庭での体育や運動会はどうなるのでしょうか。

千寿第五小学校で反対の声が出ていますが、子どもたちが統合にあたって、仲良くやっていけるようなことをたくさん考えていただきたい。

教育委員会と千寿第五小学校の開かれた学校づくり協議会の話し合いが持たれていない事に不安があります。

自宅が千寿第五小学校の学区域なので、統合の計画が白紙になったなどの話しを聞きます。正確な情報が流れていないと感じています。

統合に伴う影響を受ける子どもが、中学校進学にあたり優遇的な措置はないのでしょうか。（中学校の学区域について）

子どもの教育環境を考えると、改築の期間の2年間をもっと短くできないのでしょうか。

25年4月統合という計画ですが、スケジュールが延びるということはありませんか。

実施計画（案）の案が取れる時期と、正式な計画としてお話ししていただけるのはいつ頃なのでしょうか。

#### 【教育委員会からの回答など】

プレハブ建設にあたっては、なるべく校庭をとれるような形で努力したいと考えています。しかし、運動会等の行事では、近くの学校のグラウンドなどの他の場所をお借りすることになると考えています。

統合にあたって、同じ学年で交流事業を進めていきたいと思っています。

千寿第五小学校の開かれた学校づくり協議会に対しては、今後も引き続き説明の機会をいただくように働きかけを行ない、なるべく早い時期に話し合いの機会をいただきたいと思っています。

両校の保護者の情報格差はあってはならないと思っています。今後も情報を正確にお伝えするよう努めてまいります。

統合校のエリアの子どもたちをどちらかの中学校の学区域に編入すると、どちらかが小規模になってしまうため、現段階では中学校の学区域変更は考えていません。

校舎を解体し、新しい校舎を建てる場合には、他の学校の事例を見ても2年間は必要と考えています。

計画の予定が延びるということになると、子どもたちや保護者のみなさまへの影響も大きいため、このスケジュールどおり進めていきたいと考えています。

みなさまの理解を得て、早く案を取りたいと思っています。ていねいに説明をしていく中で、千寿第五小学校の理解も少しずつ得ていきたいと考えています。

ご説明の機会をいただきありがとうございました。

足立区教育委員会として、千寿第五小学校、五反野小学校周辺全体での子どもの人数や学校規模、千寿第五小学校の校舎の建築年次などを考慮し、今回の実施計画（案）を提案させていただきました。

今後も、保護者のみなさんや地域の方々との意見交換をさせていただきながら、ご理解とご協力を得ていきたいと思っています。

今後ともよろしく願いいたします。

学校教育部 学校適正配置担当課 中村・神保・長門